



フレッシャー・サポーター

FS × 新人対談

地域図書館課に配属されている、令和6年度入区1年目職員（Nさん）とフレッシャー・サポーター（FS）で入区3年目の先輩職員（Sさん）の対談をご紹介します。



Q. 図書館で働くってわかったときどう思った？

FS.. Nさんは今年の4月に入区したけど、初日に配属が「地域図書館課」って知ってどう思った？

新人.. 驚きました(笑)でも小さい頃から図書館が大好きなので、司書さんを支える仕事ができるなんてとても魅力的だと思いました。区民の方と関わる機会はあまり多くないですけど、電話越しに感謝の言葉を聞けると嬉しくなります。

FS.. 確かに、図書館のメイン業務は司書さんのお仕事だから、私たちはそこを支える仕事だね。私は地域図書館の施設管理担当だから、館内の設備の保守点検契約や設備の一部が壊れてしまった時の修繕契約をしているけど、来館される方が安心して図書館を利用できるように各図書館の職員と連携しながら進めるな。

Q. 仕事中に気を付けることって？

新人.. 私は、わからないことがあってもどんな些細なことでもすぐに聞くようにしているんですけど、最初は「こんなことで質問するなんて思われていたらどうしよう」と考えてしまっ、ひとつ質問するだけでも時間がかかっていました。今は悩む前に早く解決するよう心がけています。Sさんは新人の時、何に気を付けましたか？

FS.. 私はできるだけメモを取るよう心がけていたかな。入区1年目は覚えることが多いから、メモを取ることが大事な業務を忘れるのも防ぐことができるし、先輩から聞いた業務のポイントや注意点を記録しておくことで、ミスなく業務ができるようになるよ。

Q. 入区から半年以上経って最近はどう？

FS.. 入区からもう半年以上経ったけど、最近はどう？

新人.. 少し慣れてきました！今、課の会計年度任用職員(いわゆる非常勤職員)の採用や勤怠管理を担当しているので各図書館の職員さんから質問を受けることが多いんです。少しでも職員の方の疑問点や不安に思っていることを解消できるようにいつも心がけてます。

FS.. いい心がけだね、とっても大事なことだと思う！

Q. 職場の雰囲気は？

新人.. 困っている時や仕事が上手くいかず落ち込んでいる時に親身になって話を聞いてくださる方が多くて、何度も助けてもらいながら業務に励んでいます。Sさんはどういう職場だと思いますか？

FS.. あたたかい雰囲気職場だと思うな。私も困っていることを相談して親身に話を聞いてもらったことがたくさんあるし、とても信頼できる上司や先輩方ばかりだから安心して働くことができてるなって。

Q. 入区して意外だったことって？

FS.. 入区してみても意外に思ったことって何かある？



FS・先輩職員のSさん

新人.. 研修が充実していること、自分のペースで研修を受けられることです。また、採用説明会などで聞いてはいましたが、本当に区内は自転車移動するんだ！と思いました。

FS.. 私も研修が充実しているところは意外に感じたな。入区1年目はもちろん、入区3年目まで同期が集まって行う研修があるし、毎月全職員が申し込むことができる研修もあるから、自分のスキルアップに繋がる環境が整っているよね。



入区1年目・新人のNさん

Q. お互いのいいところって？

FS「お互いのいいところを教えてください。」ってお題なんだけど・・・どう？

新人「私はSさんが、ご自身の仕事をこなしながらも私のことを気にかけてくださるところにとても感謝しています。」

私が仕事を進めていく中で行き詰まった時には、今まで何度も声をかけてくださいました。まだひとつの仕事に時間がかかって、いっぱいだったので、本当にありがたかったです。今後はもっと冷静に仕事を進められるようになりたいです！

FS「私はNさんの何事も諦めず、最後まで取り組んでいるところ。Nさんは地域図書館課全体の職員関係事務を担当してるけど、職員数も多いし、ソフト制だから取りまとめにはきつと苦労しているよね。そんな分からないことだらけの中でも、他館の職員とコミュニケーションを取りながら最後まで業務をやり遂げている素晴らしいと思う！」

Q. 働くモチベーションをどう維持してる？

新人「私は、同期や友人の話や自分ももっと頑張ろうと思えるので、定期的に遊びに行ったり電話で話したりしています。Sさんはどうしていますか。」

FS「私も同期とご飯に行ったり、遊びに行ったりしてモチベーションを保ってる。同期の業務の話や頑張っている話って、すごく自分が頑張るエネルギーになるよね。」

Q. FS制度のここがいい！

FS「私が訊くのも変だけど、FS制度ってどう？(笑)」

新人「仕事の進め方に悩んだ時に相談しやすくてとても助かってます！何も分からないところからスタートしたので、一つ一つ丁寧に教えてくださる環境が整っているのはとてもありがたいです。」

区立図書館をご紹介します



荒川区内には中央館である「ゆいの森あらかわ」をはじめ、地域図書館4館、図書サービスの貸出・返却機能に特化した図書サービスステーションが2箇所あります。「読書のまちづくり」推進のために各館様々な取組を行っていますので、ぜひご来館ください。



南千住図書館

地域図書館の司令塔、14万冊を所蔵する中規模館です。荒川区の歴史・文化を楽しみながら学び、探求できる併設の荒川ふるさと文化館と共同した取組を実施することにも、「俳句のまちあらかわ」にちなんだ奥の細道に関連するコーナーを設置しています。

尾久図書館

あらかわ遊園の近く、宮前公園の中に位置する、区内初の公園内図書館です。令和2年度に新しくオープンしました。「学ぶ、集う、楽しむ」をテーマに、赤ちゃんから高齢者まで快適にご利用いただけます。



尾久図書館

ゆいの森あらかわ

約60万冊の蔵書規模を誇る区の「中央図書館」、荒川区出身の小説家・吉村昭氏の「記念文学館」、子どもたちの夢を育み成長を促す「子どもひろば」が一体となった、赤ちゃんから高齢者まであらゆる世代の方が遊び、学び、楽しめる施設です。図書館・文学館・子どもひろばの3つの機能が融合した、今までにない新しい発想の施設として、開館以来、多くの方にご利用いただいております。また、災害時には、乳児や妊産婦を対象とした二次避難所としても活用されます。



ゆいの森あらかわ「ゆいの森ホール」
※壁面に絵本が展示されています。

フレッシュャー・サポーター (FS) 制度とは



新規採用職員1名に対し、先輩職員1名が1年間にわたって仕事や社会人生活全般の様々な面でサポートする制度です。

フレッシュャーサポーター (FS) には、新規採用職員が配属された職場の年齢が近い身近な先輩職員がなるため、公務員としての仕事への向き合い方や社会人生活全般の悩みに関する相談、仕事の進め方など、様々な面でサポートをしてくれます。